

ようこそ！ 公民館へ ～安佐北区内公民館～

地域みなさんの学習活動を応援する最も身近な施設「公民館」でまちづくりに関する活動をしているグループをご紹介します。今号は、安佐北区内公民館で活動しているみなさんです。

1 可部さわか花づくり 可部公民館

安佐北区総合福祉センターに来られたことがありますか？建物のまわりのプランターの花たちが、皆さんを出迎えてくれますよ！花たちのプランターデビューのため、最近では、正月向けのハボタンをプランターに植えるまで、自宅でネットを張って、サルやシカをよけながら育てました。

私たちのグループは結成されて10年以上になり、現在、会員は9名で楽しく花づくりに取り組んでいます。6月には、児童館で子どもたちと一緒に花を植えます。植物に親しんでもらうことは、青少年の健全育成にとっても役立つことだと思っています。公民館まつりにも、毎年参加しており、広島土砂災害があった平成26年に咲いた「ひまわり」の種を、「復興ひまわり」の種として平成27年度のまつりで配布しました。

愛しい花の姿を見ていただき、「きれいですね」の一言をご褒美にして、月1回の活動をがんばっています。何かを始めようと思っている方、花がこよなくお好きな方、一緒に花づくりをしてみませんか？メンバー募集中です。



2 ふれあいサロン「オアシス」 高陽公民館

平成27年4月、一人暮らしの人や家に閉じこもりがちな高齢者に、「少しでも外に出てみんなでふれあいましょう。元気に過ごしましょう。」と地元的女性有志が中心になってスタートしたサロンです。「30人集まるかね。」と言いながら始めた活動ですが、瞬く間にチラシや口コミで広がり1月のサロンには100名を超える参加者がありました。

元中学校校長の天下純三さんの歌唱指導や

お話、ティータイムで時間はあっという間に過ぎ、お帰りになる皆さんの笑顔はとてもキラキラしています。そんなサロンで皆さんも一緒に楽しみませんか。

毎月第4土曜日の午前10時。参加費100円を握りしめておいでください。笑って歌っておしゃべりして、時にはちょっぴり涙あり…楽しい時間を過ごしましょう。心も体も元気になりますよ。定例活動日は毎月第4土曜日午前10時～11時です。



3 高陽劇団 倉掛公民館

高陽4公民館共催の講座から平成21年にスタートした演劇仲間「高陽劇団」です。24歳から80歳までの11名で平均年齢は68歳です。毎月、第1・3水曜日の午後1時から4時まで、倉掛公民館で稽古を続けて、公民館まつりや集会所などで年数回の公演をしています。

「団地に劇団ができたんじゃ！楽しみじゃ！頑張ってるね！応援してるよ！」と地域の方々に支えられての7年間で、7作品を演じることができました。団員は新しい台本を手にするたびに、わくわくしています。セリフ覚えや衣装づくりに夢中になり、年齢を忘れて舞台上に立ちます。それは発表の場があり、観てくださる方の声援があるからです。

昨年、20代の会社員の男性が入団してくれました。元気いっぱい演じてくれますので、私たちシニアも負けずに若返って頑張っていると。芝居好き、元演劇人、親子共演したい・・・など老若男女、また舞台づくりや照明などお手伝いくださる方、大歓迎です。仲間になってください。高陽の町が、「人情のあふれる笑いでいっぱい、の町の皆さんが芝居大好きな『演劇の町』になればなあ」と思いながら、今後も芝居を通じて「元気発信」をしていきます。

4月16日（土）、真亀公民館「第29回けやきふれあいまつり」で「昭和のガンコオヤジ」を演じます。是非、お越しください。



4 くらかけ花の輪 倉掛公民館

花を育てるのが大好きなグループ。公民館入口のプランターのお花が、私たちの作品です。花づくりの基本を学び、温度をチェックしな

がら、種まきをスタートし、ほんの少し出た芽を大事に育て、ポット上げをしてたくさん苗の手に入れ、皆で協力しながら地域を花でいっぱいにするのが夢ですが、失敗もあり、少しずつ力をつけています。

昨年の夏、公民館前で育てたゴーヤのグリーンカーテンは、広島市の第7回緑のカーテンコンクールの団体の部で優秀賞を受賞しました。併設の児童館の子どもたちが苗の植え付けから協力してくれて元気に育ち、りっぱなゴーヤの実もたくさんりました。

今後とも公民館まつりなどを通して、地域の方々に花づくりの楽しさを伝えながら、グループの仲間たちと楽しく活動していきたいと思っています。



5 ひろしまおもちゃ病院かめやま 龜山公民館

平成14年11月におもちゃ病院かめやは開院いたしました。

毎月第2日曜日に壊れた「おもちゃ」をボランティアで修理することにより、「ボイ捨て」をやめて、「物を大切に作る心」を育み、醸成する活動を行っています。

物を大切にすることは「人への思いやり」に相通ずることを信条に、青少年の健全育成に寄与すること、そして、団塊の世代の方の生きがいややりがいの糧になるような場になることを目指しています。

また、ボランティアスタッフや修理に来院される方など、老若男女問わず、多くの方が広い地域から気楽に参加できるような環境づくりにも努力していきたいと強く思っています。

直ったおもちゃを手にし、スイッチを入れて動きだすと子どもの顔がパッと明るく笑顔になる・・・実に楽しい時間です。ぜひ一緒に活動しましょう。



グループへのお問合せについては、 各公民館へお願いします。

- | | |
|--------|---------------|
| ①可部公民館 | ☎082-814-4031 |
| ②高陽公民館 | ☎082-842-1125 |
| ③倉掛公民館 | ☎082-845-1710 |
| ⑤龜山公民館 | ☎082-815-1830 |

らしくくレポート

想いをカタチに！まちづくり学校 [水都MAP誕生編]

レポーター まちづくり学校 講師 企画プランナー 佐藤 和博

「ファシリテーター&プランナー養成講座」から「まちづくり学校」へと進化した講座では、地域の自然や文化資産を「私たちの宝もの」として発信する実践活動を行ってきました。活動の第一弾として、「じゃけべであ・ひろしまお宝大百科」ソーシャルネットワーク版 (<https://www.facebook.com/jakepedia>) を開設。第2弾として、「広島弁解説動画」 (http://jakepedia.wp.xdomain.jp/hiroshima_ben/) の制作へと展開していきました。

そして第3弾として、2014年（平成26年）夏、新たな実践企画をスタートさせることとなりました。

企画を決定するために、まず「ねらい」と「対象」を明確に設定するというルールのもと、活動アイデアを持ち寄り、約30にも上る企画をまちづくり学校の全メンバーで「見える化」しながら、ひとつの企画へと収束させていく手法を体験しました。

その手法を用いることにより、同じ方向性の「ねらい」を持つ企画が次第に整理されました。最終的に「広島市の誇るべき自然・文化・歴史」を、広島市を訪れる観光客や出張来訪者の方々に楽しく伝え発信する「印刷物」作成という企画に決定したのです。

川と海に親しんできた歴史を持つ広島市に着目し、「自転車で」「歩いて」楽しめる川沿いのルートやポイントを紹介するため、自転車ファンはサイクリングルートを、歴史に興味のあるメンバーは川沿いの歴史ポイ



▲アイデアを企画へと収束

らしくくコラム Rashikoku column

郷土広島文化継承

近世にできた城下町は、秀吉の大阪城をモデルに大河川の下流域につくられ、政治・経済・文化の中心としての役割を果し、城部と武家屋敷・町家が軒を並べていた。

これら城下町の多くは今次大戦の空襲被害をうけ焼け野原になった。これら都市も戦後70年、新しい建築群が立ち並び新しい都市となったが、どこかに焼け残った古建築等があつて、われわれを落ち着かせてくれる。伝統的文化も継承され、都市全体に深みを感じさせる。

こうした他都市と城下町広島を比べると、他都市の比ではなく人も物も全て焼き尽くされ、完全な焼け野原となった。その広島も新しい建築群と平和大通りの並木や河岸の樹木の豊かな緑、美しい川の流れにより、来訪者に美しい街と感嘆されるまでになった。地方都市でプロ野球球団「広島東洋カープ」を持ち、プロオーケストラ「広島交響楽団」を持つという特異性も特筆される。美術館の多くの催しや図書館の利用者の多さなど文化活動は盛んであるが、しかし何もかも失ったために大戦以前の優れた伝統文化の継承が広く市民レベルに及んでいない。そのことが他都市と違う深みのなさを感じさせるのではなかろうか。広島文化にもっと深みをもたせるため優れた文化の継承が必要である。

例えば広島に独自に伝わる武家茶道、上田宗箇流の茶室「和風堂」は宗家のご努力により江戸時代初期の姿に復元され、われわれはその時代の雰囲気を感じることができる。武家屋敷は「頼山陽記念館」くらいではかかない。全国的にも「詩仙堂」で有名な漢詩人石川丈山の屋敷跡も広島にはあったのである。復元できないまでも、もとあった場所には石碑をたて、思い出すすがとしたい。

ントを、カメラファンは撮影お薦めポイントを・・・と、メンバー全員が趣味や個性を活かして取材・撮影しました。

そして、「サイクリングおすすめコース」として「原爆ドーム～元安川ルート」など6ルート、「ウォーキングおすすめコース」として「自然を愉しむ元宇品」など14ポイントを紹介したカラーマップ冊子として2015年（平成27年）3月に完成。メンバーの想いがカタチになりました！

名称は、親しみやすく理解しやすいものにするため「水の都ひろしまを楽しむサイクリング&ウォーキング〈チャリ〉〈テク〉水都MAP」と名付けられました。また、持ち運びしやすく、配架ラックから手にとっていただきやすくするため形やデザインにもこだわりました。各コースやポイントの取材はもとより、マップ冊子のレイアウトデザイン、印刷、折りまでも、全てが手作りだっただけに完成した時の感動は格別のものがありました。

完成したマップは広島市公民館等の公共施設や、市内の観光案内所等に配布し、好評を得ました。現在も合人社ウエンディひと・まちプラザ等で配布していますので、興味のある方はぜひお手にとってみてください。

自分の趣味や興味、好奇心を活かしながら協働してまちづくりに参加する「まちづくり学校」での体験は、「水都MAP」という成果物に集約され、メンバーそれぞれのコミュニティの中で「進化」させていこうと夢を感じることができました。



▲水都MAP

風俗習慣・行事など『秋長夜話』や『知新集』に記録されている。正月の風習は他国に異ならずとしているが、万歳や狂言があり、14日には左義長と綱引きがあった。12月には川通り餅を買い神に供えた。『安佐町史』には花田植を伝えている。昔話では可部峠を舞台にした化猫の話が日本各地に伝わりさまざまな昔話に変化したと柳田国男は指摘している。このような昔話を語り継ぐことも大事にしたい。河川交通に関連して、木地屋^{きじや}によって作られた太田川上流域の木製品が川船によってもたらされ、そのなかに独楽もあったと思われる。こうした子どもの遊びも伝承されているもののさらなる復活が望まれる。

例えば、広島豊かな文化を読み込んだカルタを活用してはどうだろうか。広島にも「おりづるカルタ」という試みがあるが、群馬県では「上毛カルタ」を読み憶える伝統があり、郷土愛を育てるのに役立っているという。

さまざまな取り組みが、よき郷土の伝統文化を親しみ深いものにするとともに、文化の継承者を育てるものとなるのではないだろうか。



Profile
比治山学園
赤木 昌彦 理事

■専門領域／江戸時代史
元広島市立基町高等学校校長、元比治山女子中学・高等学校校長
高等学校で長く日本史を担当。
日本史を生徒に、より身近なものに感じられるよう地元広島史の歴史を紹介する授業を心がけてきた。可部町史、東城町史など自治体史の分担執筆、民俗資料調査などに従事。

※轆轤^{ろくろ}を使って木材をくり抜く職人



情報の森



生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

会場 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

申込方法 (1)電話またはファクスにより①希望講座名または大学名②氏名（ふりがな）③住所④連絡先（電話番号、ファクス番号）をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※全回参加が前提です。※郵送（はがき等）による受付は行っていません。(2)受付時間：月～金（祝日を除く）午前8時半から午後5時15分まで。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています。(3)申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

申込・問合せ（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係
〒730-0036 中区袋町6番36号
☎082-541-5335 ☎082-541-5611

【シティカレッジ】

広島女学院大学	講座名	英語を愉しむための5章
	日時	5/27、6/3、6/10、6/17、6/24 金曜（全5回）18:00～19:30
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 50人
	受講料	無料
	申込開始日	4月15日
安田女子大学	講座名	臨床心理学から見る人間関係
	日時	6/4、6/11、6/18、6/25 土曜（全4回）13:00～14:30
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 60人
	受講料	無料
	申込開始日	5月2日
日本赤十字広島看護大学	講座名	今だからこそ人道を考えよう
	日時	6/9、6/16、6/23、6/30 木曜（全4回）18:00～19:30
	対象・定員	社会人 50人
	受講料	無料
	申込開始日	5月2日

リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、市民の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。

県立広島大学との連携講座 「毛利元就の六人の息子たち」

毛利元就には、隆元・元春・隆景の下に、六人の息子たちがいました。元清・元秋・元俱・元政・元康・元総（秀包）の六人です。三人の兄たちの陰に隠れてあまり目立たない存在ですが、元就・隆元・輝元の毛利家三代を支えました。講座では、これまでほとんど注目されることがなかった六人の息子たちの活躍とその母親たちについて考えます。

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟5階研修室A B

定員 100人（定員を超える場合は抽選）

受講料 3,000円

【リカレント講座】

1回	日程	7月5日（火）18:00～20:00
	テーマ	元就の継室と六人の息子たち
	講師	秋山 伸隆（県立広島大学教授）
2回	日程	7月12日（火）18:00～20:00
	テーマ	四男元清
	講師	秋山 伸隆（県立広島大学教授）
3回	日程	7月19日（火）18:00～20:00
	テーマ	五男元秋と六男元俱
	講師	秋山 伸隆（県立広島大学教授）
4回	日程	7月26日（火）18:00～20:00
	テーマ	七男元政
	講師	秋山 伸隆（県立広島大学教授）
5回	日程	8月2日（火）18:00～20:00
	テーマ	八男元康
	講師	光成 準治（鈴峯女子短期大学非常勤講師）
6回	日程	8月9日（火）18:00～20:00
	テーマ	九男元総（秀包）
	講師	光成 準治（鈴峯女子短期大学非常勤講師）

対象 広島市内に在住か通勤・通学の方

申込方法 5月2日（月）から申込受付開始。申込開始日以前は受付できません。はがき（1人1枚）に①講座名②住所③氏名（ふりがな）④電話番号を記載のうえ、下記宛先へお送りください。

〔宛先〕（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課

「リカレント講座（県立広島大）」係

〒730-0036 中区袋町6番36号

申込締切 5月31日（火）【必着】

問合せ（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335

イベント

劇団en塾桜前線プロジェクト 本公演 2016 「時代検証アプリ 192 ～伊國～」

日本語ミュージカルを作り演じ歌うインドネシアの大学生たちが今年もやってきます。日本中を感動の渦に巻き込む劇団en塾の舞台を決して見逃さないでください。

日時 4月2日（土）午後4時開演（午後3時開場）

場所 JMSアステールプラザ中ホール（広島市中区加古町4番17号）

入場料 大人 2,000円／中～大学生 1,500円／小学生 1,000円

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

問合せ TEL：080-7930-0121

MAIL hiroshima@enjukuindonesia.com

三滝少年自然の家からのお知らせ

① ガイドと歩く^{そうこやま}宗箇山のんびり散策

専門的な講師を招いて自然環境を活用した研修を行い、自然体験活動についての知識・理解を深めるとともに、野外活動プログラムを体験しながら意欲関心を高めます。

日時 4月23日（土）午前10時から

内容 自然散策など

定員 15人

対象 15歳以上（中学生を除く）

※保険料・資料代などの参加費が必要となります。

申込方法 受付開始日午前8時半から右記申込先まで電話でお申し込みください。名前、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、未成年の場合は保護者名をお知らせください。

申込受付期間 4月1日（金）～4月15日（金）【先着順】



▲自然散策の様子

② 第1回三滝自然ファミリーランド

野鳥、昆虫、植物、星座など三滝の魅力ある自然を活動に活かし、野外での遊びや観察などを通して、自然に親しみます。また、体験活動を通して個々の家族の絆を深め、他家族と交流することができます。

日時 5月14日（土）～15日（日）

内容 野外炊飯、キャンプファイアなど

定員 16家族

対象 小学生以上の子どもとその保護者

※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

申込方法 事業名、郵便番号、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、児童生徒は学年を記入し、82円切手を貼った返信用封筒（長形3号で宛名を記入）を同封して右記申込先まで郵送してください。

申込受付期間 4月1日（金）～4月15日（金）【必着】



▲野外炊飯の様子

③ こども平和キャンプ

広島歴史、被爆の実相の学習などを通して戦争や平和について考える機会とするともに、友達づくりや年齢の違う子どもたち同士のつながりを深めます。

日時 6月4日（土）～5日（日）

内容 被爆電車乗車、バウムクーヘンづくりなど

定員 参加者48人、ボランティア16人程度

対象 参加者：小学校4年生～中学校3年生、ボランティア：18歳～40歳（高校生は除く。）で事前研修に出席できる人
※保険料・食費・資料代などの参加費が必要となります。

申込方法 事業名、郵便番号、住所、電話番号、名前、ふりがな、性別、学校名、学年、保護者名を記入し、92円切手を貼った返信用封筒（長形3号で宛名を記入）を同封して右記申込先まで郵送してください。

申込受付期間 4月1日（金）～4月26日（火）【必着】

共催 公益財団法人広島平和文化センター、広島市似島臨海少年自然の家



▲似島遺構巡りの様子

④ 第1回三滝自然ワンダーランド

野鳥、植物、星空など三滝のもつ自然の魅力を活動に活かし、日頃できないような自然体験活動を行い、思い出づくりをしながら絆を深めましょう！

日時 6月25日（土）～26日（日）

内容 野外炊飯、キャンプファイアなど

定員 42人

対象 小学校4年生～6年生

※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

申込方法 事業名、郵便番号、住所、電話番号、名前、ふりがな、性別、学校名、学年、保護者名を記入し、82円切手を貼った返信用封筒（長形3号で宛名を記入）を同封して右記申込先まで郵送してください。

申込受付期間 6月1日（水）～6月10日（金）【必着】



▲キャンプファイアの様子

※①②③④共通項目

開催場所 ①②④広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター、③広島市似島臨海少年自然の家 ほか

申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター

〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20

☎082-238-6301 ☎082-238-6302

似島臨海少年自然の家からのお知らせ

①家族プールカヌー体験デー（春）

実際に体験しながらカヌー漕艇の基礎が勉強できます。家族みんなでプールカヌー漕艇にチャレンジ!!

日時 4月24日（日）午前9時～午後2時

内容 海水プールでのカヌー基礎漕艇、応用漕艇ほか

定員 60人

対象 小・中学生を含む家族

参加費 無料

持参物 昼食・着替えなど

申込方法 受付開始日午前8時半から下記申込先まで電話でお申し込みください。参加者全員の名前（ふりがな）、年齢（学年）、電話番号をお知らせください。
申込受付期間 3月15日（火）～4月23日（土）【先着順】



▲カヌー漕艇の様子

② 海の日オープンデー

海水プールを無料開放。家族や友達、みんなで遊びに来よう！申込不要でどなたでも参加できます。

日 時 7月17日（日）午前9時～午後3時

内 容 海水プール遊び、クラフト、ゲームコーナー、バウムクーヘン作り体験コーナー、軽食販売（数量限定）など

共 催 似島地区コミュニティ交流協議会ほか



▲海水プールの様子

※①②共通項目

開催場所 広島市似島臨海少年自然の家

申込・問合せ 広島市似島臨海少年自然の家

〒734-0017 広島市南区似島町字東大谷182番地

☎082-259-2766 ☎082-259-2767

募 集

（公財）社会貢献支援財団 社会貢献者表彰推薦募集

国の内外を問わず、社会と人間の安寧と幸福のために貢献し、顕著な功績を挙げられながら、社会的に報われることの少なかった人々を表彰させていただき、その功績に報い感謝することを通じてよりよい社会づくりに資することを目的としています。

対 象 【社会貢献の功績】①精神的、肉体的な著しい労苦、危険、劣悪な状況に耐え、他に尽くされた功績②困難な状況の中で黙々と努力し、社会と人間の安寧、幸福のために尽くされた功績③先駆性、独自性、模範性などを備えた活動により、社会に尽くされた功績④海、山、川などの自然環境や絶滅危惧種などの希少動物の保護に尽くされた功績※補足：社会貢献の功績は、日本国内での日本人並びに外国籍の方、海外での日

本人による活動など、広い活動を対象とします。【人命救助の功績】①海難、水難、交通事故、遭難等に際し、身命の危険を冒して救助、救援に尽くされた功績②犯罪等の発生に際し、身命の危険を冒してその解決に協力された功績③災害、事故、犯罪の発生を未然に防いだ功績【その他】以上の功労に準ずる顕著な功績

候補者について ①候補者には、年齢・職業・性別・信条・国籍などの制限はありません。②候補者は、同種の功績により当財団の「社会貢献者表彰」を受賞されてない方とします。③候補となった功績と同一または同種の功績により、既に国の栄典（叙勲、褒賞）または大臣表彰等を受賞されている方は、選考の際、後順位とします。④「人命救助の功績」については、原則として、平成27年1月1日以降の功績を対象とし、この功績の場合のみ、当該行為により亡くなられた方を含みます。

応募方法 当財団 Web サイトの送信フォームもしくは推薦書を郵送

応募締切 4月30日（土）【消印有効】

問合せ・推薦書類請求

公益財団法人社会貢献支援財団事業部（池田・飯田）

〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6
クロスオフィス内幸町801

☎03-3502-0910 ☎03-3502-7190

URL http://www.fesco.or.jp

平成28年度 第9回「神楽ふれあい青少年育 体験教室」第9期生募集

日本古来から伝わる神楽を通じて、礼儀作法の大切さや人との連帯心、礼節を学びながら郷土芸能の神楽を継承する子どもたちの育成を図っています。第1期～第8期生の子どもたち600余名（70校以上）が一生懸命稽古に励んで、体験してきました。

一人ではできない演目「塵倫」を少女神楽団ヒロシマ夢の団員第9期生として体験しませんか。

対 象 神楽の好きな小学校1年生～中学校3年生

参加費 無料

募集期間 平成28年4月1日（金）～平成29年3月31日（金）

申込・問合せ 神楽ふれあい実行委員会
ヒロシマ

〒730-0805 広島市中区十日市町二丁目6番23号玉国ビル1Fビューティーイ
トー内

☎082-293-1471 ☎082-293-1471



▲稽古の様子

助 成

（公財）広島市文化財団 平成28年度下期文化活動助成事業

市民の皆さんの自主的な文化活動の促進を図るため、団体または個人の文化活動の成果を発表する事業に要する経費の一部を助成します。

対象団体 ①文化活動の場が主として広島市内にあること②個人、または団体の構成員の5割以上が広島市内に居住または通勤・通学していること③団体の所在地、または連絡先が広島市内にあること④目的、組織、代表者等団体の運営に必要な事項についての定めがあること⑤国、地方公共団体および企業等が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人でないこと⑥非営利団体であること（講師が受講料を募り受講料・会費を徴収する教室等は助成対象外）

対象となる事業 音楽、美術、演劇、民俗芸能などの文化活動を行っている団体または個人が行う日ごろの活動の成果を発表する事業（出版物の発行は除く）で次に掲げる要件に該当するもの①事業が広島市内で開催され、広く市民に公開されること②非営利の事業であること③政治または宗教活動と関わりのない事業であること

対象事業の実施期間

平成28年10月1日～平成29年3月31日

助成金額 助成の対象となる経費の2分の1以内で1件の助成額が20万円以内

応募方法 所定の申請書に必要な事項をご記入のうえ、下記お問い合わせ先に提出してください。

※詳細は下記ホームページをご覧ください。

受付期間 6月1日（水）～30日（木）※受付時間月～金（祝日を除く）の午前9時～午後5時

申込・問合せ 公益財団法人広島市文化財団事業課

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

URL

http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/

プラザ主催事業の ご案内

楽し人（タノシビト）のためのあそびCafe

毎月第3土曜日に気軽にお茶をのみながら相談員のみなさんによる余暇を楽しむための話と余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けることができます。

日 時 4月16日（土）、5月21日（土）、6月18日（土）、7月16日（土）いずれも午後2時～3時半

※受付開始は午後1時半～

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）南棟1階ロビー

相談員 広島県余暇プランナー協会会員

各種パソコン講座

エクセル、画像編集など（全4講座）

申込方法 往復はがきまたはファクスで講座名・住所・氏名（ふりがな）・電話番号（ファクスでお申込みの方はファクス番号）を記入のうえ申込期間内に合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）へお申込みください。②④の講座は、託児があります。託児（1歳半以上の未就学児）を希望の場合は子どもの年齢を記入ください。

定 員 各講座38人（申込多数の場合は抽選）

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディア実習室

【パソコン講座】

講 座 名	①Jimdoでホームページ作成講座
日 時	5月13日～6月3日 金曜（全4回）19:00～21:00
対 象	メールアドレスがあり、送受信が可能で、PCの基本操作ができる方
受 講 料	4,500円（テキスト代込み）
受付期間	4月1日～5月1日（必着）

講 座 名	②グーグル活用 ～グーグルをもっと便利につかいこなそう～
日 時	5月15日～5月29日 日曜（全3回）13:30～15:30
対 象	文字入力及びマウス操作ができる方
受 講 料	3,500円（テキスト代込み）
受付期間	4月1日～5月5日（必着）

講 座 名	③無料の画像編集ソフトGIMP基礎講座
日 時	7月1日～7月22日 金曜（全4回）19:00～21:00
対 象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受 講 料	4,500円（テキスト代込み）
受付期間	5月15日～6月22日（必着）

講 座 名	④エクセル2013実用講座
日 時	7月3日・7月10日・7月24日 日曜（全3回）13:30～15:30
対 象	エクセルで表計算のできる方
受 講 料	3,500円（テキスト代込み）
受付期間	5月15日～6月22日（必着）

パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方や基本的なパソコン操作に自信のない方を対象にパソコンを無料開放します。会場にはボランティアがいますので、気軽におたずねください。

日 時 原則、偶数月の日曜日

午後1時半～4時半

参加費 無料

申 込 不要

※パソコンの開放台数は20台

※パソコンの持込みはご遠慮ください。

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディア実習室

平成28年度共催団体募集！ 【市民活動団体等成果発表事業】

皆さんの日頃の活動成果を、まちづくり市民交流プラザとの共催事業としてPRしてみませんか？

展示、上映、講演会など、表現方法は工夫次第です。団体のPRや会員の募集などにお役立てください。

実施時期 平成28年度中に終了すること

実施場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）研修室、ギャラリー、マルチメディアスタジオなど

団体条件 原則として、広島市内を主な活動場所とし、まちづくりや生涯学習、ボランティアなどの活動に関わる市民団体、NPO団体等（個人での活動、営利団体、特定の政治や宗教にかかわる団体は除く）

実施条件 次の条件のすべてを満たす事業であること

①生涯学習及びまちづくり等の振興に寄与し、プラザの施設及び付属設備を活用して団体等が主体的に企画・実施する事業②先進性、モデル性がある事業③公益性がある事業④複数の団体や企業、行政機関等と連携して実施する事業⑤予算を含む事業計画に無理がない事業⑥活動の成果発表のための事業

申込方法 所定の申請書に必要な事項を記入のうえ、団体の概要がわかる資料、事業計画書・事業予算書等（様式自由）を添えて、プラザまで来館によりお申し込みください。

※1団体につき1事業。

※審査のうえ、共催事業として開催できない場合もあります。

メールマガジンのお知らせ

プラザでは、「ひろしま情報a-ネット」によるメールマガジンでプラザ事業等の最新情報を発信しています。「ひろしま情報a-ネット」は、市民活動・生涯学習を支援する総合ポータルサイトです。

メールマガジンによる情報提供をご希望の方は下記URLよりご登録ください。

URL

http://www.a-net.shimin.city.

hiroshima.jp/

「プラザ主催事業のご案内」に 関する申込・お問合せは・・・

合人社ウェンディひと・まちプラザ
（まちづくり市民交流プラザ）

〒730-0036
広島市中区袋町6番36号
☎082-545-3911
☎082-545-3838



第10回まちづくり市民交流フェスタ開催報告

平成27年11月28日(土)、29日(日)の両日、合人社ウェンディひと・まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)とその周辺を会場に、「まちづくり市民交流フェスタ2015」を開催しました。昨年度は12月に開催した「まちづくり市民交流フェスタ」ですが、寒さが厳しすぎるという意見もあり、今回は少し時期を早めて11月に開催することになりました。

寒気の訪れにより冷え込みが厳しくなりつつある中での開催となりましたが、4,800人の方々にご来場いただき、市民活動や生涯学習活動、そして当プラザを身近に知っていただく最良の機会になりました。



▲展示・体験などの様子

当日は1階ステージで開会式が行われ、袋町小学校で活動する「広島少年合唱隊」の子どもたちのすばらしい合唱から始まり、ステージでは三味線やハーモニカ、フラダンス、民謡など華やかな演奏や舞踊などが披露されました。屋外では、うどんや中華、野菜の販売や、餅つきコーナーなどが並び、館内では、作品や写真などによる活動内容の展示、工作などの体験や、講座・講演会、自主製作

映画の上映などが行われ、年齢性別を問わず楽しめる2日間となりました。

また今回は、日ごろから子どもたちの学習支援や災害地域の支援、カンボジア支援などの活動を行っている広島修道大学の大学生ボランティアグループが、活動成果の発表や子どもが楽しめる体験コーナーなどを担当して大活躍。たくさんの子どもたちが来館して、にぎやかなフェスタになりました。

この「まちづくり市民交流フェスタ」は、広島市内近郊で市民活動や生涯学習活動などに取り組んでいる団体・グループの皆さまが、日頃の活動成果の発表や活動の紹介、情報発信などを行うとともに、参加団体同士や来館される市民の皆さまと交流を深め、活動の輪を広げていくことを目的に開催しています。

今回の「まちづくり市民交流フェスタ」は終了しましたが、4月以降、また次回のフェスタに向けて動き始めます。詳細が決まりましたらこの「らっしゅ」誌上でも情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

今回の「まちづくり市民交流フェスタ」は終了しましたが、4月以降、また次回のフェスタに向けて動き始めます。詳細が決まりましたらこの「らっしゅ」誌上でも情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。



▲大学生ボランティアグループによる体験コーナーの様子



▲ステージ発表の様子



▲バザーの様子



募集しています!

「らっしゅ」『情報の森』に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「7月下旬発行予定」です。8月以降の情報をお待ちしています。下記の合人社ウェンディひと・まちプラザまでお送りください。[5月末日必着]

合人社ウェンディひと・まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)

- 開館時間
午前9時30分～午後10時
- 休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日
- 交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす利用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

- ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>
- ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>
- E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

〒730-0036 広島市中区袋町6-36
TEL:082(545)3911(代表)
TEL:082(545)3913(施設予約受付専用)
FAX:082(545)3838

